

第3章 産業振興の施策体系

1. 第6次総合計画

本市産業の各振興施策は、「第6次豊橋市総合計画(令和3年3月策定)」に基づき定められており、総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3つで構成されている。

基本構想は、将来目標として本市が目指すまちの姿と、その実現に向けたまちづくりの基本的な考え方を明らかにするものである。令和12(2030)年度を目標年次に、「私たちがつくる 未来をつくる」を基本理念とし、「未来を担う 人を育むまち・豊橋」を目指すまちの姿としている。

また、まちづくりの基本方針を示す基本計画において産業振興関連施策は、分野別計画である「活力みなぎり、はつらつと働けるまち」「魅力にあふれ、いきいきとにぎわいのあるまち」と、重点的かつ戦略的に推進する数値目標や施策の基本方針を定めたまちづくり戦略として「活力みなぎる『しごとづくり』」「選ばれ集う『ひとの流れづくり』」において定められている。ここでは今後5年間で重点的に進める取組みの基本方針を明らかにし、実施計画において具体的な事業計画をまとめている。

基本構想

《計 画 期 間》 令和3(2021)年度～令和12(2030)年度

《基 本 理 念》 私たちがつくる 未来をつくる

《目 指 す ま ち の 姿》 未来を担う 人を育むまち・豊橋

1. 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち
2. 活力みなぎり、はつらつと働けるまち
3. 命の安全、心の安心が確保されたまち
4. みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち
5. 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち
6. 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち
7. 自然と共生し、地球環境を大切にするまち
8. 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち

基本計画

《計 画 期 間》 令和3(2021)年度～令和7(2025)年度

《分 野 別 計 画》(産業振興関連)

2. 活力みなぎり、はつらつと働けるまち
 - (1) 農漁業の振興
 - (2) 商工業の振興
 - (3) 雇用の安定と働き方の充実
 - (4) 三河港の振興
 6. 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいのあるまち
 - (1) 観光の振興

《個 別 戦 略》

1. 活力みなぎる『しごとづくり』
2. 選ばれ集う『ひとの流れづくり』
3. 笑顔あふれる『子育て・教育環境づくり』
4. 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』
5. いきいき長寿プロジェクト

2. 産業戦略プラン

産業戦略プランは、農業、工業、商業及びサービス業等のあらゆる産業を発展させるため、本市産業政策の基本的な考え方と戦略を明らかにするものであり、産業振興の実践計画として位置付けられている。

令和4年3月には「人材力の強化と事業承継への支援」、「新ビジネスの創出と経営革新」、「産業の魅力発信と誘致・誘客」の3つの基本方針と6つの戦略、14の重点プロジェクトから構成される第3次豊橋市産業戦略プランを策定した。

第3次豊橋市産業戦略プラン

《計画期間》

令和4(2022)年度～令和7(2025)年度

《基本理念》

地域に価値を生むしごとづくり

《全体目標》

目標	目標値	基準値
新規創業者数(累計)	2,400人(令和7年度)	1,167人(令和2年度)
産業用地における立地企業数(累計)	60社(令和7年度)	47社(令和2年度)
農業産出額	430億円(令和7年)	382億円(令和元年)
市内宿泊施設への宿泊者数	760,000人(令和7年度)	372,546人(令和2年度)

《産業戦略》

戦略	重点プロジェクト
1人づくり戦略	人材の確保
	人材の育成
2事業基盤強化戦略	産地競争力の強化
	中小企業の生産性向上と経営の安定化
	変化する商取引への対応
	脱炭素社会に向けた事業活動の促進
3イノベーション戦略	スタートアップの促進と新ビジネスの創出
4アグリビジネス戦略	アグリビジネスの推進
5産業集積戦略	農業生産基盤の強化
	企業誘致の推進
	三河港の機能強化
6プロモーション戦略	観光プロモーションの強化
	まちなかのにぎわい創出
	食と農のブランド構築